

九州における投資拡大の現状と課題 —政府への要望—

九州経済連合会 会長 倉富純男

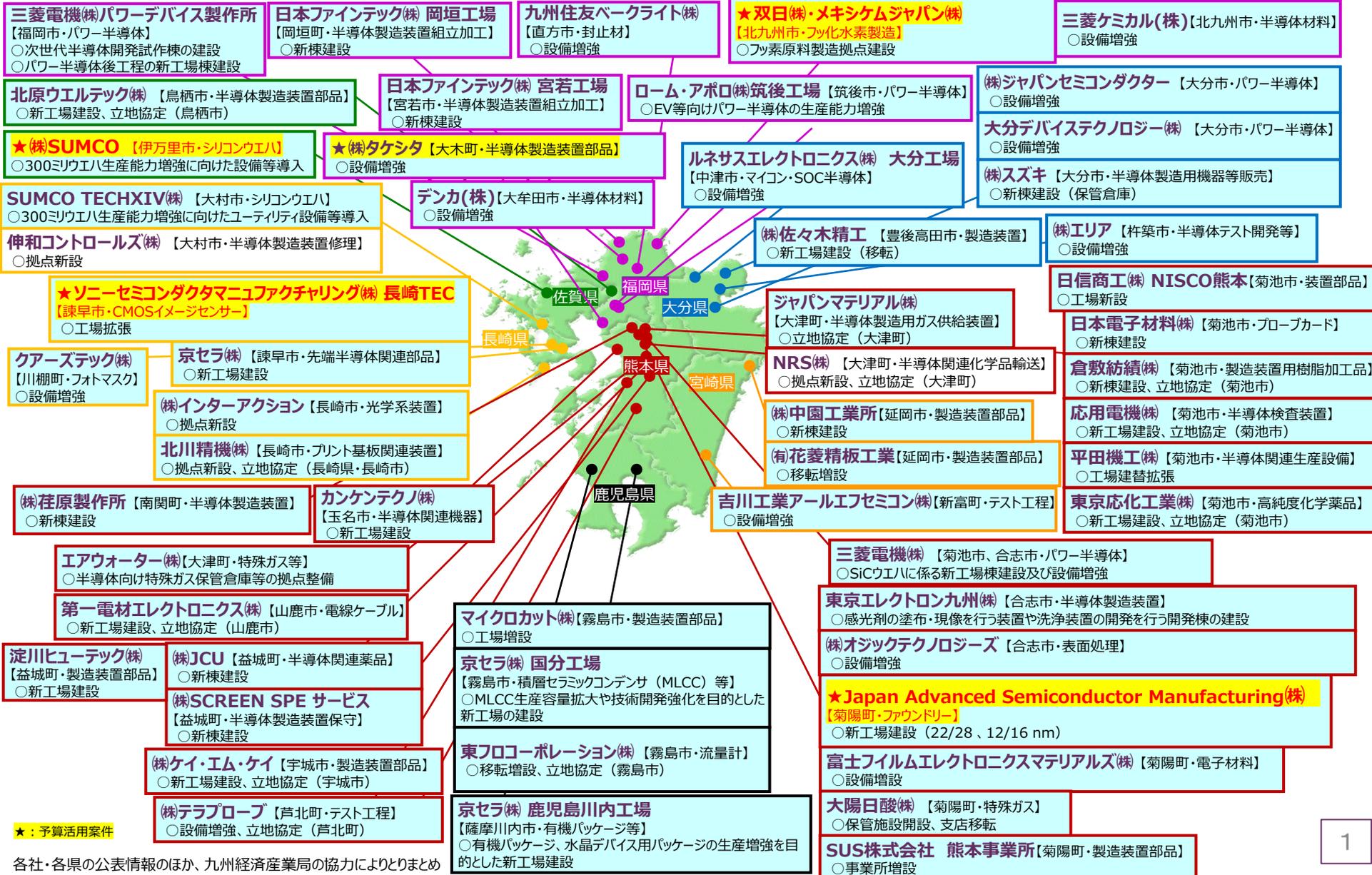
2023年4月6日

報告内容

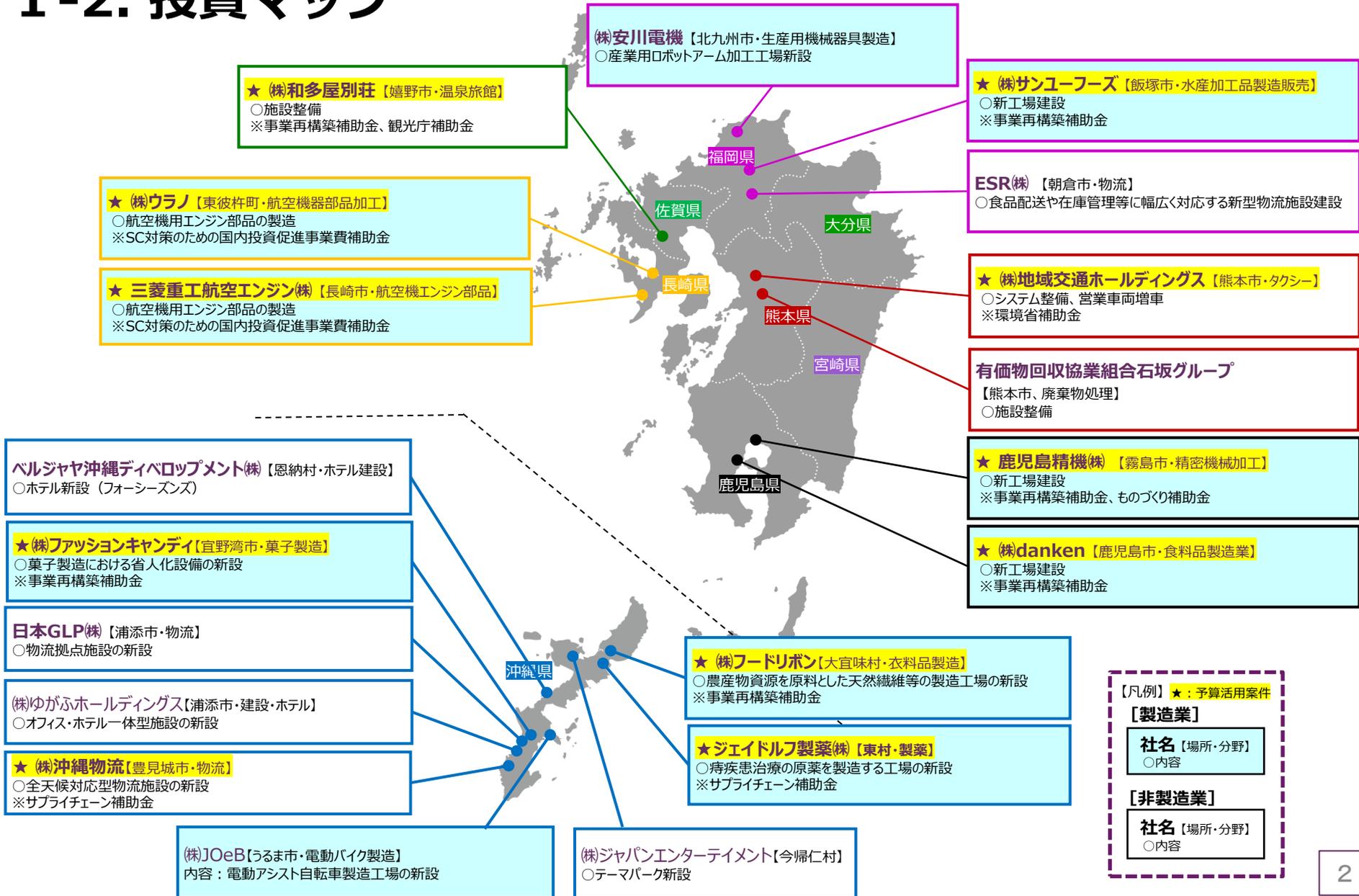
1. 投資マップ：九州における投資拡大の現状
2. 個別案件：地元を挙げて、半導体投資を促進
3. 政府への要望：投資を支えるインフラ整備促進を

1-1. 投資マップ (半導体関連)

投資額 合計 1兆8400億円超
(公表企業分の合計額)



1-2. 投資マップ



【凡例】 ★：予算活用案件

【製造業】

社名【場所・分野】
○内容

【非製造業】

社名【場所・分野】
○内容

2. 個別案件：地元を挙げて、半導体投資を促進

Japan Advanced Semiconductor Manufacturing(株)【菊陽町・ファウンドリー】

■ 新工場建設(22/28、12/16 nm)／1.2兆円
※R3補:先端半導体の国内生産拠点の確保事業

(株)SUMCO【伊万里市・シリコンウエハ】

■ 300ミリウエハ生産能力増強に向けた
ユーティリティ設備等導入／2,015億円
※SC対策のための国内投資促進事業費補助金(3次)

ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)
長崎TEC【諫早市・CMOSイメージセンサー】

■ CMOSイメージセンサー製造工場の拡張
※SC対策のための国内投資促進事業費補助金(2次)を活用

双日(株)・メキシケムジャパン(株)【北九州市・フッ素化学原料製造】

■ 物流インフラ等の優位性を有する響灘工業団地に
フッ素化学原料製造拠点の建設
※SC対策のための国内投資促進事業費補助金(3次)を活用

大型投資案件をしっかりと地域に根付かせ、地元を挙げて支援する体制づくり



挨拶する経済部・王美花 部長
(経済産業相に相当)



● 2/9九州・台湾経済フォーラム

台湾の台北市において、半導体・デジタル分野の連携強化や、相互投資拡大をテーマに開催。九州から企業や大学、自治体の関係者ら約60名参加し交流。

● 3/9経済界との意見交換会

TSMC・JASMの堀田社長、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリングの山口社長を招き、九経連会員等121名が交流。

● 3/30 ※九州半導体人材育成等 コンソーシアム 全体会合

人材育成WG、サプライチェーン強靱化WGの活動を関係者が共有。
※九州経済産業局を中心に昨年3月設立、産学官76機関で構成(3月30日現在)。

3. 政府への要望：投資を支えるインフラ整備促進を

1. 半導体等の投資を支えるインフラ整備の促進

水

- ・ 竜門ダム（熊本県北部）の未利用工業用水の活用に向けた浄水場の新設等、工業用水事業に対する国（経産省）による支援
- ・ 森林や草地等による水源涵養機能の強化（主伐後の再造林の推進、阿蘇草原再生への支援など）

交通

- ・ 交通渋滞緩和のための工業団地周辺の道路整備及び道路網の充実、熊本空港の国際物流機能の強化、熊本空港アクセス鉄道の整備
- ・ デジタルインフラとしての「MaaS」による九州の公共交通の活用促進、PTPS（公共車両優先システム）等の高度交通管制システム導入支援
- ・ 九州全域へ経済波及効果を生み出す循環型高速交通体系の整備促進（九州横断自動車道延岡線、中九州横断道路等）並びに空港連携を含む地域間物流機能の強化

人

- ・ インターナショナルスクール整備に関する補助金制度等の創設
- ・ 大学・高専等での半導体人材育成の拡充
- ・ 地方の成長産業への労働移動を促すインセンティブの拡充

2. 設備投資効果の波及効果を見据えた土地利用調整の円滑化

土地

- ・ 企業集積・立地の好機を逸することのないよう、産業用地の確保等の手続に時間を要する農地転用・市街化調整区域の変更等、土地利用調整の課題に関して、企業進出の迅速・円滑化に資する特例法等の更なる活用等の促進

3. 九州の民間投資の後押しとなる税制・支援策の継続・拡大

- ・ 未来投資税制、サプライチェーン補助金、事業再構築補助金（サプライチェーン枠）のみならず、半導体の生産拠点の確保のための支援として、ランニングコスト支援を含めた税制・支援策の創設・拡充